



WebFOCUS リリースノート（アシスト追補版）

Version 9.3.0

本リリースノート（アシスト追補版）では、『WebFOCUS リリースノート Version9.3.0』を補完する情報と注意点を記載しています。WebFOCUS Version 9.3.0 をインストールの前に必ずご一読ください。

トピック

- WebFOCUS リリースノートについて
- WebFOCUS Version 9.3.0 で修正された問題
- WebFOCUS Version 9.3.0 で新規に発生する問題
- ライセンスファイルの適用について（WFTEST-5982）
- 以前のバージョンからの Resource Analyzer リポジトリの移行について（WFTEST-5906）
- オンラインヘルプについて（WFTEST-6061）

WebFOCUS リリースノートについて

『WebFOCUS リリースノート Version9.3.0』には、利用される環境によって必要な設定および注意点が記載されています。WebFOCUS をご利用の前に必ずご一読ください。

リリースノートは、WebFOCUS Knowledge base サイトからダウンロードしていただくことができます。WebFOCUS Knowledge base へのアカウント登録が必要です。アカウントをお持ちでない場合は、下記 URL 上に表示される「WebFOCUS Knowledge base とは？」のリンクからアカウントの申し込みを行ってください。

<https://wfp.ashisuto.co.jp/service/>

WebFOCUS Version 9.3.0 で修正された問題

WebFOCUS Version 9.3.0 では、新たに以下の問題が修正されました。

管理番号	コンポーネント	内容
WFTEST-6011	Designer	Designer で表からグラフに変更を行い実行すると Y2 軸のスタイル（色やグラフの形状）が無効になります
WFTEST-5956	Designer	デザイナのビジュアライゼーションにて、グラフのフォーマットを Datatables Grid に設定し、列幅を固定(手動設定)すると、レポートが正しく表示されません。
WFTEST-5892	Reporting Server	Web コンソールより、ファイルのアップロード形式で EXCEL を選択し、アダプタに EXCEL を指定した場合、各項目で設定した「データタイプ」の設定が作成後のシノニムに正しく反映されません。
WFTEST-5878	Designer	Designer ページを新規作成し、JavaScript 入力欄を空で保存して Designer ページを終了後、再度 Designer ページの JavaScript 入力欄を開いた時、入力欄が空の場合、入力画面を閉じることができません
WFTEST-5874	データアシスト	Web コンソールにて、言語設定が日本語の環境で LOCALE の設定から [DATE_SEPARATOR] が [DEFAULT] の場合、日付項目のある CSV ファイルをアップロードして作成したマスタファイルから [データプロファイリング] - [統計] を行うとエラーとなります。
WFTEST-5858	InfoAssist	InfoAssist でバレーグラフを使用すると、ツールチップにすべて同じ値が表示されます。
WFTEST-5853	Designer	Designer の [データ] タブで一時項目を作成するときに、関数の引数で使用する項目名を一時項目名の先頭に指定するとエラーが発生します。
WFTEST-5844	App Studio	App Studio にて[リクエストとデータソース]パネルに[新規作成]のリストから[埋め込みリクエスト]か[外部リクエスト]を選択し[リクエストとデータソース]パネル内をクリックすると App Studio が強制終了します。
WFTEST-5843	App Studio	出力ウィジェットの子要素の自動サイズ変更を「はい」に設定している場合、ウィジェットを最大化後に元のサイズに戻すと子要素のサイズが小さくな

		ります
WFTEST-5837	App Studio	[ウインドウ]内に複数の[出力ウィジェット]を追加し、サイズを最大化すると最後に作成したウィジェットのみが最前面に表示され、他は背面に表示されます
WFTEST-5830	Reporting Server	マトリクス円グラフにおいて、円グラフと項目名のデータ値が重なって表示されてしまいます。
WFTEST-5805	インストール	V9.0、V9.1 から V9.2 へ更新インストール後、WebFOCUS Client にてログイン・ログアウト時、event.log に WFSecurityUtils returned sessionId (null)というエラーが表示されます。
WFTEST-5803	Designer	Designer で既存のレポートを「編集」で開いた際に、Designer の画面表示が完了する前に「出力フォーマット」ボタンを押すと、非表示に設定している出力形式も表示されてしまいます。
WFTEST-5799	Reporting Server	文字コードが SJIS の場合、日本語名のファイルをデスクトップからアップロードしてシノニムを作成出来ません。
WFTEST-5784	Reporting Server	XLSX 形式への出力時にデータ中のタブ等の制御文字が他の文字(?)に置き換わって表示されます
WFTEST-5775	Reporting Server	デフォルトオートプロンプトテンプレートがデザイナーで設定されている場合、パラメータを含むプロシジャを REST で URL 実行すると「この変数の値は無効です」と表示され実行できません
WFTEST-5768	App Studio	ダブルリストコントロールに設定した「ページ/検索コントロール」で「最後」ボタンを押すと、最後のページの値ではなく、リストの最後から指定された範囲の値が表示されます
WFTEST-5743	Reporting Server	HTMLTABLE 出力 (FORMAT HTMLTABLE) のリクエストにおいて、出力結果が 0 件になるプロシジャを実行した場合、別のアプリケーションフォルダ配下にある同名の htm ファイルが削除されます
WFTEST-5739	Web コンソール	Web コンソールよりシノニムエディタで条件式を指定した後、「終了してフルコンソールに戻る」ボタンをクリックし「破棄」を選択すると指定した条件式が破棄されず保存されてしまいます。
WFTEST-5722	App Studio	ダブルリストコントロールに設定した「ページ/検索コントロール」で値の「選択済み」チェックを外した状態で「すべてリセット」ボタンを押しても、値がリセットされません。
WFTEST-5672	BI Portal	SJIS 構成の場合、AHTML 形式のレポートからポータルにドリルダウンをするとき日本語データの受け渡しができずポータルが表示されません
WFTEST-5671	InfoAssist	SJIS 構成の場合、Reporting Server のコアエンジンの設定で「CURRSYMB」に EUR を指定し、InfoAssist を起動するとエラーが発生し、起動できません。
WFTEST-5647	Designer	ページを保存しても [更新日時] が更新されません。
WFTEST-5625	App Studio	保存済みパラメータセット機能を使用する場合、テキスト領域に値を入れ

		ていないパラメータ条件を保存しロードした時や値を入れていないパラメータ条件を初期値として設定して HTML ファイルを実行した時にテキスト領域に「FOC_NOSELECTION」が表示されます
WFTEST-5618	Reporting Server	レーダーチャートグラフにて一部ツールチップの値が「グループ x」と表示される場合があります
WFTEST-5613	Designer	管理コンソールより、Designer のプロパティの設定を変更しても、変更したユーザー以外のユーザーは変更内容が反映されません。（event.log にエラーが出力されます）
WFTEST-5611	Designer	ビジュアライゼーションにて日本語のフィールド名を含むファイルを指定し、「データ」タブより HOLD を作成した後、[データ]タブから[ビジュアライゼーション]タブに切り替えるとエラーが発生し、その後の操作を受け付けなくなります。
WFTEST-5575	Designer	既存の Designer ポータルで未使用エイリアスを指定した場合、新規ポータルを作成する際に同じ未使用エイリアスを指定すると「Alias already Exist」が表示され使用できなくなります。
WFTEST-5574	Web コンソール	Web コンソールにて「データの取得」より[詳細モード]から[リモートサーバ]を選択すると、リモートサーバの構成ダイアログで「キャンセル」ボタンが表示されていません。
WFTEST-5566	Reporting Server	「FORMAT SQLORA」を使用してプロシジャから作成したテーブルにて、P フォーマットの項目から作成される列のデータ型の長さがバージョンによって異なる。9.1.0 では元項目のフォーマットサイズより小さくなるためデータが挿入できない場合がある。
WFTEST-5564	Designer	Designer ビジュアライゼーションで「実行時に選択」を選んで保存していても編集時に解除されています
WFTEST-5551	Reporting Server	UTF-8 構成で、HEXBYT の第一引数に 128 から 191 の間を指定すると値が取得できず、半角ブランクとなります
WFTEST-5545	管理コンソール	レガシーホームページから管理コンソールを選択すると、管理コンソールの画面が崩れて利用できません。
WFTEST-5543	App Studio	App Studio にて、カレンダーコントロールのプロパティより、選択と検証の設定が「必要/検証なし」の場合、設定の項目から[フォーマットなしの値を送信]にチェックがある場合、入力チェックが行われずレポートが実行できてしまいます
WFTEST-5541	Reporting Server	EDIT 関数の第 2 引数に記号や英数字などを加えた場合にクラッシュする場合があります。
WFTEST-5538	Designer	Designer ビジュアライゼーションにて、「永続抽出ステージ（ターゲット）」で HOLD 作成時、既に存在するファイルと同じファイル名に置き換えて保存すると、データフローがクリアされます。
WFTEST-5536	App Studio	BY 項目を 20 個以上指定したレポートを使用して、[テーマの変更]から

		スタイルファイルを変更すると応答なしになります。
WFTEST-5531	App Studio	デフォルトオートプロンプトテンプレートが「デザイナー」の場合、App Studio のメッセージビューアを有効にしてプロシジャを実行しても、プロシジャのソースが出力されません。
WFTEST-5525	Reporting Server	行数と列数が多く、シート分割して行合計を出力するレポートを Excel 出力した際、Excel ファイルが破損する場合があります
WFTEST-5524	管理コンソール	代替ゾーンにて匿名認証とフォーム認証を有効にした状態でポータルを URL で実行した場合、403 エラーが発生します
WFTEST-5523	Designer	Designer のグループの編集機能で MISSING 値をグループ化できません。
WFTEST-5480	Designer	Designer で 100 個以上の表示項目(SUM/PRINT/件数/リスト)を指定できません
WFTEST-5446	その他	SQLServer に対してデータアップロードする際に、「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」がインストールされていないと「データ結合」が動作しません。
WFTEST-5441	Reporting Server	SJIS 環境において CHAR_LENGTH 関数を使用し、SQL 最適化が行われると LENGTH 関数として発行されるためバイト単位ではなく、文字数単位で値を取得します。
WFTEST-5437	App Studio	テキスト領域で「複数値の選択」を有効にしている場合、2 回目以降の実行時テキスト領域に同じ値を入力して実行すると正しい値が渡りません。
WFTEST-5428	ホームページ	「クリック時にリフレッシュ」を設定したコラボレーションポータル実行時、タブを続けて 2 回以上クリックしてもリフレッシュされません。
WFTEST-5387	グラフツール	2 軸積上棒グラフの累計値データラベルが一部の棒グラフにしか反映されません。
WFTEST-5353	App Studio	App Studio にて S-JIS 環境の全角アルファベット小文字から始まるシノニムを JOIN すると結合先の項目が[オブジェクトインスペクタ]に表示されません
WFTEST-5267	Designer	Designer のデータタブで、日付型フィールドをフィルターに設定すると (FOC177)エラーが発生します
WFTEST-5259	Designer	DESIGNER で範囲指定の日付のフィルタを含むビジュアライゼーションを作成し、ページに変換すると、実行時のフィルタ指定で同一の日付を選択することができません
WFTEST-5193	Designer	デザイナーの一時項目作成画面で、「集計後に計算」を選択すると、式の入力エリアの 1 行目を正常に編集できません。
WFTEST-4989	パフォーマンス	8207 にバージョンアップ後、複数コントロール（リストボックスが 10 個など）がある HTML 画面の読み込みが遅くなります。
WFTEST-4858	InfoAssist	InfoAssist を使用し、以下手順にて中間合計の設定を行った後、再度中間合計の設定を開くと、設定済の内容が反映されていません。

WFTEST-4571	App Studio	スライダコントロールのつまみを最大に移動すると、スライダーコントロール横にある「?」「?」ボタンでテキストボックスの値が更新されなくなります
WFTEST-4213	InfoAssist	InfoAssist で WHERE 条件の値フィールドと表示フィールドを含む動的フィルタの設定を[新形式]に設定したプロシジャを作成し、再編集と再保存を繰り返すと、「修復できないエラー」が発生、もしくは [新形式]が[新規フィルタ]形式に変更されます。
WFTEST-3119	App Studio	言語設定を英語のみで設定した状態で、カレンダーコントロールが英語表記になりません。
WFTEST-3030	InfoAssist	InfoAssist にて、EDIT 関数の第 2 引数に" (単一引用符を続けて指定)と指定している場合の動作について
WFTEST-2041	ReportCaster	ReportCaster で配信リストにインポートすると、パターンが全て「テキスト」になってしまいます。

WebFOCUS Version 9.3.0 で新規に発生する問題

WebFOCUS Version 9.3.0 では、以下の問題（仕様変更、注意点を含む）が新規に発生することが報告されています。

管理番号	コンポーネント	内容
WFTEST-6039	BI Portal	Designer ポータル実行時の画面サイズが小さい場合に表示されるポータルメニュー（右上のハンバーガーメニュー）をクリックしても、ページの切り替えができません。また、再度クリックしてもメニューが表示されなくなります
WFTEST-6044	Designer	Resource Analyzer が構成された環境で、Designer で数値項目をフィルタツールバーに設定すると FOC002、FOC009 等のエラーが発生します
WFTEST-6030	Designer	SJIS 構成の場合、Designer で JOIN する際、ファイル名が漢字で、2 バイト目に[5C]が含まれている文字（「申」「表」「能」など）を含むマスターファイルを使用し、[ビジュアライゼーション]タブに移動すると、「Returned result doesn't contain data」エラーが表示されます
WFTEST-6000	Designer	Designer のデータタブにて作成した HOLD ファイルをもとにビジュアライゼーションでレポートを作成、保存後、再ログインして Designer で編集すると FOC205 エラーが発生します
WFTEST-5999	管理コンソール	V9.3.0 以降、デフォルトオートプロンプトテンプレートのレスポンスは使用できません。オートプロンプトテンプレートはデザイナを使用してください
WFTEST-5302	Designer	Designer データタブにて動的フィルタを設定したプロシジャを再編集すると、設定した動的フィルタの記述が書き換わってしまい、実行するとエラーが発生します
WFTEST-6061	その他	WebFOCUS V9.3.0 より、オンラインヘルプはメーカーのドキュメントサイトで公開されるヘルプに統一されました

WFTEST-6049	Designer	InfoAssist で作成されたフィルタ（動的パラメータ、オプションチェックなし）付きのレポートを Designer で開くと、動的フィルタのデフォルト値として「_FOC_NULL」が自動的に追加され、そのまま実行すると全件出力となります
WFTEST-6040	App Studio	HTML キャンバスで複数ページを含むタブまたはアコーディオンコンテナを配置し、実行するとローディング中のままとなり実行できません
WFTEST-6019	Designer	V9.3 以降、ポータル作成画面において、「ユーザメニューオプション」に表示されていた項目の[マイページの作成メニューを有効にする]という項目はなくなり、マイページは廃止されました。パーソナルページを使用してください
WFTEST-6017	Designer	Designer で出力フォーマットの場合、[出力の設定]で[XLSX テンプレートオプションを有効にする]を設定して実行しても、Excel テンプレートが使用されず、通常の XLSX 出力となります
WFTEST-5986	ReportCaster	ReportCaster にてスケジュールを保存時、「保存」ダイアログにある「コンテンツのリフレッシュ」と「リストビュー」の 2 つのボタンが同期してしまい、「コンテンツのリフレッシュ」が動作せず、「リストビュー」機能が動作してしまうことがあります。
WFTEST-5984	ReportCaster	ReportCaster より、スケジュールから「新規タスクの作成」でタスクを作成時、プロシジャの選択から「開く」ダイアログにて、ファイルを選択後に一度選択を解除して再度同じファイルを選択して開こうとすると「ファイルがありません」というエラーメッセージが表示されてしまいます。
WFTEST-5983	Reporting Server	Web コンソールのアクセスコントロール、LDAP のセキュリティ設定で、プロパティ中の[ユーザの検索]セクションにある[ldap_user_group_attribute]が[ldap_group_attribute]になっているため、設定できません
WFTEST-5760	App Studio	App Studio の HTML キャンバスでカレンダー コントロールを作成し、プロパティの「フォーカス」と「消失」を指定しても、入力コントロールからフォーカスが消失したときアラートが「OK」をクリックしても消えません。
WFTEST-5223	Reporting Server	8.2.06 環境で作成し、9.0.3 環境にインポートしたポータルが実行できません。
WFTEST-5054	App Studio	タブコントロール内にサイズを"%"で指定したフレームを配置すると、最初に開いていたタブ以外、フレームのサイズが想定通りに設定できません。
WFTEST-6029	ホームページ	WebFOCUS Hub の ユーザーメニュー から行う[言語の変更]が[WebFOCUS Client]のみとなりました
WFTEST-6028	Designer	Designer レポートのインタラクティブ性を[目次]にすると、実行画面上で展開した目次をドラッグ&ドロップで移動させることができません
WFTEST-6022	インストール	V9.2 以前のバージョンから V9.3 へ更新インストールを行う場合、Tomcat が参照する Java も Java11 に変更する必要があります
WFTEST-6016	Reporting Server	プロシジャ中のスタイルシートのドリルダウン指定で使用する「？」が改行コードとして認識されず、実行時「IBFSService.runItem」の処理で内部例

		外が発生しました。」というエラーが発生します
WFTEST-6007	インストール	WebFOCUS Client を更新インストール時、インストーラーのウィザード画面で「Solr インデックス再作成スキップ」用のチェックボックスとメッセージが重なって表示されています
WFTEST-6001	Reporting Server	データの取得(詳細)からファイルをアップロード時、ロードオプションメニュー内の項目「キーフィールドの継承元」という項目は廃止されました
WFTEST-5997	BI Portal	レガシーホームページで「ワークスペース」を右クリックし、「検索」を選択後、「項目が存在しません - IBFS:/WFC/UserInfo/ユーザー名/SavedSearches」というメッセージが表示されます。
WFTEST-4358	Reporting Server	Chrome でグラフを PDF 出力すると、タイトルが文字化けします。
WFTEST-754	ReportCaster	RC：リポジトリ配信時に「月」が表示されない。ReportCaster で配信先をリポジトリに指定して配信した場合、配信された HTML のタイトル上で日付の「月」が正しく表示されません

WebFOCUS をご使用にあたっての非互換、不具合の詳細な情報は、AWSC-2（Ashisuto Web Support Center-2※）の WebFOCUS 不具合・非互換一覧 バージョン 9（FAQ 番号：60195）をご確認ください。
<https://ashisuto.my.site.com/awsc2>

※AWSC-2 のログインにはサポート ID が必要となります。

ライセンスファイルの適用について（WFTEST-5982）

WebFOCUS V9.3.0 より、WebFOCUS Reporting Server をインストールするために、顧客 ID とライセンスファイルの適用が必要となりました。

【注意事項】

- 顧客 ID は、WebFOCUS Reporting Server インストール時に指定します。
- ライセンスファイルには、契約満了日の情報が含まれており、その日付を過ぎると WebFOCUS Reporting Server が起動できなくなります。そのため、満了日までには契約の更新と新しいライセンスファイルの入手と適用が必要となります。契約に関する手続きについては、弊社営業担当にお問い合わせください。

【手順】

1. WebFOCUS Reporting Server を停止します。
2. 以下のフォルダ/ディレクトリに、入手したライセンスファイル（license.txt）を配置します。

ライセンスファイルの配置場所：

Windows: <drive>:\ibi\srv93\wfs\bin

Linux: <directory>/ibi/srv93/wfs/bin

3. WebFOCUS Reporting Server を開始します。

以前のバージョンからの Resource Analyzer リポジトリの移行について (WFTEST-5906)

WebFOCUS V9.2.2 以降、Resource Analyzer を新規構成した場合のリポジトリのテーブル名は、末尾にバージョン番号を表す名前に変更となります。

各バージョンのテーブル名： V9.2.x の場合は「SMxxx_9200」、V9.3.x の場合は「SMxxx_9300」等となります

<V8.2.07 ~ V9.2.1>	<V9.2.2 ~ V9.2.3>	<V9.3.0>
SMAUDIT_8207	SMAUDIT_9200	SMAUDIT_9300
SMCOLUMNS_8207	SMCOLUMNS_9200	SMCOLUMNS_9300
SMFROMS_8207	SMFROMS_9200	SMFROMS_9300
SMFUNCTIONS_8207	SMFUNCTIONS_9200	SMFUNCTIONS_9300
SMGOVERN_8207	SMGOVERN_9200	SMGOVERN_9300
SMQUERY_8207	SMQUERY_9200	SMQUERY_9300
SMRELATIONS_8207	SMRELATIONS_9200	SMRELATIONS_9300
SMREMOTES_8207	SMREMOTES_9200	SMREMOTES_9300
SMREQUESTS_8207	SMREQUESTS_9200	SMREQUESTS_9300
SMRPCREQUESTS_8207	SMRPCREQUESTS_9200	SMRPCREQUESTS_9300
SMRPCS_8207	SMRPCS_9200	SMRPCS_9300
SMRPCWF_8207	SMRPCWF_9200	SMRPCWF_9300
SMSERVERS_8207	SMSERVERS_9200	SMSERVERS_9300
SMSESSIONS_8207	SMSESSIONS_9200	SMSESSIONS_9300

WebFOCUS のバージョンアップにおいて、V9.3.0 の新規インストールを行い、以前のバージョン（V8.2.07～V9.2.3）で構成済みの Resource Analyzer リポジトリを移行する場合、以下の手順で対応してください。

以前のバージョンから Resource Analyzer リポジトリの移行を行わない場合は、対応の必要はありません。

また、以前のバージョンから更新インストールを行った場合は、Resource Analyzer のリポジトリテーブルは以前に構成されたテーブル名が使用されるため、対応は不要です。

【事前確認】

- 移行元環境（V8.2.07～V9.2.3）と移行先環境（V9.3.0）の Reporting Server のコードページは、同じである必要があります。
- 移行元環境（V8.2.07～V9.2.3）と移行先環境（V9.3.0）の Resource Analyzer 構成で使用するアダプタのタイプ/バージョン、接続名は、同じである必要があります。

【手順】

1. 移行元環境と移行先環境の Reporting Server のサービスを停止します。
2. 移行元環境の<drive>:¥ibi¥srv**¥wfs¥catalog¥rm フォルダをコピーし、バックアップを取得します。
3. 移行先環境の<drive>:¥ibi¥srv93¥wfs¥catalog¥rm 配下に、2.で取得したバックアップから rm フォルダ配下のファイルをコピーします。
4. 移行先環境の Reporting Server のサービスを起動します。
5. Web コンソールにアクセスします。ブラウザを起動し、次の URL にアクセスします。
http://hostname:port/
説明：
hostname
WebFOCUS Reporting Server を実行しているマシンのホスト名または IP アドレスです。
port
インストール時に指定した HTTP ポートです。デフォルトは 8121 です。
6. 画面上部のツールメニューから[リソース管理]を選択し、リソース管理画面で以前のリリースで蓄積された利用ログを表示できることを確認します。

オンラインヘルプについて（WFTEST-6061）

WebFOCUS V9.3.0 より、オンラインヘルプは以下のメーカードキュメントサイトで公開されるヘルプに統一されました。（オンラインヘルプは現在英語版のみの公開となります。）

【WebFOCUS Client】

<https://docs.tibco.com/pub/wf-wf/9.3.0/doc/html/Default.htm>

【WebFOCUS Reporting Server】

<https://docs.tibco.com/pub/wf-rs/9.3.0/doc/html/Default.htm>

【WebFOCUS App Studio】

<https://docs.tibco.com/pub/wf-as/9.3.0/doc/html/Default.htm>

各ヘルプは、HTML 形式でダウンロードすることもできます。

以上